



上 学



No. 6 9月発行

令和7年度重点目標

文責 早川 大介【校長】

未来につなげる力の育成 ～ONE TEAMで子供たちの可能性を伸ばす教育～

小さな努力が未来をつくる

朝晩はめっきり涼しくなり、夏の暑さが少し恋しく感じられる季節となりました。それでも日中は日差しが心地よく、過ごしやすい日が続いています。4月の開校から半年が過ぎ、児童生徒たちは新しい環境や学びにしっかりと向き合い、日々成長を続けています。

さて、今回は一人の若い女性の実話をご紹介します。

全国に展開する「カレーハウスCOCO 壱番屋」のフランチャイズを運営する企業の社長に、昨年、ある女性が就任しました。諸沢莉乃さん、現在23歳の女性です。彼女は高校生の時に、たまたま目にしたチラシをきっかけにCOCO 壱番屋でアルバイトを始めました。はじめは「いらっしやいませ」の声を出すことすら緊張して精一杯だったそうです。しかし、先輩の働き方をよく観察し、あいさつの仕方や立ち居振る舞いを一つ一つ真似して学びました。

その努力が実を結び、接客を褒められるようになり、それが接客する自信となって、やがてCOCO 壱番屋が主催する接客コンテストにおいて、数十人しか選ばれない「スター」の称号を、史上最年少の20歳で獲得しました。そして現在、アルバイトスタッフからスタートして社長に抜擢され、多くの注目を集めています。

諸沢さんの原点には、幼いころの母の姿、母の言葉が影響しているそうです。困っているお年寄りにさっと声をかけ、手を差し伸べる母の姿がとても「かっこよく」見えたと話しています。また、成績よりも「明るくて親切な子」といった担任の先生からの言葉を大切にしてくれた母の存在が、大きな支えになったとのこと。

当時の社長が諸沢さんを次期社長に指名した理由は、彼女の働き方、更に人となりを見て「何事にも一生懸命で、素直で、へこたれない強さ」があったからだと言います。そして、彼女なら従業員を幸せにしてくれると直感したそうです。

子供たちは、日々の生活で大人の言葉や態度から多くを学び、影響を受けています。そして、小さな努力でも必ず誰かが見てくれています。うまくできないことがあっても落ち込まず、「次はできるようになる」と前向きな気持ちで挑戦することが、将来の大きな可能性を広げてくれます。また、周囲の人に対する思いやりや優しさは、やがて自分自身の成長や信頼へとつながっていきます。そうした姿勢を、私たち教職員も日々の教育活動の中で子どもたちに伝え続けていきたいと思ひます。

最後に、保護者の皆様には、前期を通して温かいご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。後期も、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

教職員による盗撮等不適切行為に関するお知らせと教職員の私物端末の取り扱いについて

教育現場において教職員による盗撮行為等の不適切な事案が全国的に報道されております。教育に携わる者として、極めて遺憾であり、断じて許されるものではありません。

本校におきましては、このような事案を真摯に受け止め、北海道教育委員会の通知に準じ、児童・生徒の安心・安全を守るため、教職員に対する服務規律の再確認および指導の徹底を図っているところです。特に、教職員が授業中に使用する私物のスマートフォンやタブレット端末については、以下の通り、取り扱いの明確化と管理を行っていきます。

1. 児童生徒が活動する場所に私物端末・スマホ等の持ち込みは原則禁止とします。
2. 私物端末・スマホ等で児童生徒を撮影することは禁止。撮影が教育目的である場合は、学校が所有、管理するカメラ等で行う。

児童・生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、教職員一同、緊張感を持って職務にあたります。

保護者の皆さまにおかれましても、何かお気づきの点やご不安な点がございましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。

修学旅行 充実した3日間、一生の思い出に

本年度の9年生の修学旅行は天候も安定しており、予定したすべてを実施できました。エスコンフィールド見学に始まり、札幌自主研修、ルスツリゾートの遊園地、ラフティング、上級学校訪問など、日常の学習を活かしながら様々な場所や施設を巡りました。学校の生活とは大きく異なる2泊3日を過ごす中で、一人ひとりが貴重な体験を深く胸に刻み、一生の思い出となる充実した旅行となったようです。特に上級学校訪問ではそれぞれの専門学校から大切なお話をいただき、自らの進路について考える機会になりました。みんなが時間や生活に関するルールを守り、周囲への思いやりも見られ、素晴らしい修学旅行になったと思います。

これからは修学旅行での経験をもとに、9年生は進路選択の時期を迎えます。それぞれの希望実現に向け、お互いに高め合いながらこれからの学校生活を過ごして欲しいと思います。まずは上湧別学園として最初に行われる学園祭、9年生の全力で取り組む姿を期待しています。



前期学校評価アンケートへの協力、ありがとうございました 後期に向け、学校評価を学校改善に活かします

先月に実施した学校評価アンケートについて、ご多用の中ご協力いただき、貴重なご意見を多数賜りました。深く感謝申し上げます。結果について下記のとおり分析を行い、今後の教育活動の改善に活かしてまいります。今後も変わらぬご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

アンケート項目	児童	生徒	保護者	教職員	改善策
1 学校の授業はよくわかる	4.3	4.2	3.9	4.2	・学びの共同体の理解をすすめ、「学び合いの中の学び」を充実させる。 ・学級通信等で授業の様子や学習の状況について伝える。
2 授業を受けていて「面白い」と感じたり、「もっと学びたい」と思ったりする。	4.1	4.1	3.8	4.2	・発達段階に応じた興味関心を生む声かけを充実させる。
3 授業を振り返り、次の授業や家庭学習に生かそうとしている。	3.7	3.6	3.7	3.9	・子ども自身が「自分の学びがどうだったか」を振り返りできるように1時間の配分や単元計画の見直しを図る。
4 家庭学習や宿題を決められた時間している。	3.7	3.0	3.6	3.9	・発達段階に応じた声かけや家庭学習の取り組みが充実する方策、確認の方法を考える。
5「学習の決まり」を守り、落ち着いて授業を受けている	4.1	3.9	4.0	4.3	・「学習の決まり」を改めて意識し授業を行う。
6 元気にあいさつをしている。	4.2	4.2	4.0	4.0	・児童生徒会による「挨拶運動」を充実させる。 ・部活動やバス乗降時の挨拶、来客への挨拶など上級生の自然な挨拶を下級生が模範とできるような意識付けを図る。
7 学校のきまりを守って生活をしている。	4.3	4.3	3.8	4.4	・各種委員会の活性化を図り、学校生活の改善につながる取り組みを促進する。 ・「廊下を走る」状況を作らないなど、生徒指導部を中心に子どもの生活指導に携わる場面を増やし、指導内容の共通理解を図る。
8 先生たちは、自分の気持ちを受け止めてくれている。	4.4	4.2	4.3	4.5	・子どもに寄り添い取り組みを継続する。
9 先生たちは、いじめや暴力などがおきないようにしてくれる。	4.7	4.5	4.3	4.5	・未然防止に継続して取り組む。
10 いろいろなことに、自分から進んで行動している。	4.0	3.8	4.0	4.2	・学級活動や行事の取り組みの中で積極性や自己有用感を高める工夫を施す。 ・「リーダーの育成」「目標をもたせる」「自分で判断し考える力の育成」を意識した取り組み。
11 他の人に思いやりをもって、やさしくしている。	4.3	4.1	4.0	4.3	・上級生(特に9年生)は下級生に思いやりと優しさをもって接している。 ・5、6年生のリーダーシップを発揮できる場面を増やす。 ・同級生への思いやりの心を育み。また正しく思いやりのある言葉遣いになる指導を施す。
12 事故のないように、安全に生活することを心がけている。	4.5	4.4	4.0	4.3	・バス乗車時や自転車通学指導を継続する。(自転車本体に関わる指導も含 * バンクした場合は? など)
13 元気に体を動かしている	4.2	4.2	3.8	3.7	・保体委員会で体育館利用の割り当てを工夫し、軽スポーツ(バドミントンや卓球、一輪車など)の導入を検討する。中庭の活用を検討する。 ・次年度に向けて体育指導を中心に「子どもの体力向上に関する取り組み」を検討する。
14 先生たちは、親切・丁寧にしてくれる。	4.6	4.7	4.5	4.4	・継続して取り組む。
15 ゲーム機や携帯電話を時間を決めて使っている。	3.6	3.0	3.2	3.6	・ゲームやスマホについての指導を重ねるとともに家庭でアドバイスしてもらえよう働きかける。 ・自分でコントロールできるような指導を道徳や学活を中心に教科横断的に行う。
16 iPadを学習や学校生活に活かすことができている。	4.3	4.6	4.2	4.1	・現在の取り組みを継続し、さらなる効果的な使用方法を考える。
平均値	4.2	4.0	3.9	4.1	赤は85%(4.25)以上 青は70%(3.5)以下

保護者アンケート記述欄 ※類似の内容についてはまとめてあります。

子供たちのことを真剣に考え、より良くなるようにいただいた意見に、心から感謝いたします。

上湧別学園の児童生徒のよいところ

- ・挨拶が良い。特に後期課程の生徒は、元気で爽やかでハツラツとしている挨拶で、こちらまで元気になる。(複数)
- ・学園生活に慣れようと頑張っている。色々なことに挑戦しているところ。(複数)
- ・上級生のお兄さんとお姉さんがとても優しく対応してくれているので、子供も楽しく学校に行けている。(複数)
- ・元気で活気がある。
- ・他学年との交流がしやすい。学年問わずに子供同士挨拶をしあったり、声を掛けあったりしているところ。
- ・上級生が良い見本になっていて良い。自分もあんな先輩になりたいと言っていて目標が見えているように感じる。
- ・素直でどんな事でも全力に取り組むところ。
- ・お互い尊重しあい、思いやりがあり、他の子の苦手なことを受け入れる子が多い。
- ・学年や男女関係なく仲が良いところ。
- ・先生たちと子供達との距離感がとても良い。

上湧別学園の児童生徒のもっと頑張るところ

- ・より元気な挨拶。
- ・自分の意見をしっかり持ち、自ら考え行動すること。
- ・自分の思いを主張するだけでなく相手のことを考えて行動できるようになってほしい。
- ・他人と比較しないで自分を大切にすることを育んでほしい。
- ・広い視野で自分の可能性をもっと広げてほしい。
- ・人の嫌がることはしない、相手を思いやる気持ち。思いやり。
- ・下級生の上級生に対しての接し方。遊んでほしい、などの気持ちを上手に表せるとよい。
- ・ルールや決まりを守ること、約束を守る力を育んでほしい。なぜダメなのか理解してほしい。大人からもルールを明確にしてほしい。
- ・横断歩道のない所を横断しようとする場面を何度か見かけた事があるので、交通ルールを守ってほしい。
- ・学園になったばかりで、日々勉強や生活を一生懸命しているので、頑張るところは頑張る、抜くところは抜くでよい。
- ・新しい環境で十分がんばっている。(複数)
- ・皆で協力しあい、楽しく過ごしてほしい。
- ・運動と勉強。苦手なところに取り組む。
- ・参観日で感じたことはグループで調べ事をしているはずでも一人一人が個人で進めているように感じた。協調性を育ててもらいたい。

意見

○バスに関すること

- ・学校前のバス待ちをする場所が汚い。寒くなる時期に待たせるのが心配。
- ・路線バスで集中してしまう時は、増便も用意すると教育委員会から説明があったが、混雑して困っている。バスで帰る子供達が集中する時間帯のバスについてもう少し改善策があると嬉しい。(複数)
- ・下校時間に教職員の方々がバス停で子ども達に付き添っているのをよく見かける。親も安心でき、ありがたい。

○運動会に関すること

- ・上湧別学園になって初めての運動会は、スケジュールをよく考えられていてテンポも良く、とても良かった。徒競走は前期と後期が同時に行うのは、前期、後期どちらにも子どもがいる家庭も多いし、片方は見られなかったという人もいた。自分の子どもだけでなく、他の学年の徒競走も見たい方もいるので来年は考えて頂きたい。(複数)
- ・前期課程の様に運動会ガイドがあると有難い。

- ・来年の運動会や今後の学園祭などで写真屋さんが入ってくれれば安心して観る事ができる。
- ・グラウンドが大きく子供との距離があって観覧席からだ結構見にくい。仕方がないと思いつつ、競技している学年の優先席があると少し改善されると思う。

○学園化に関すること

- ・学園になったので前期課程、後期課程との交流の機会をたくさん作ってほしい。運動会や学芸会などの行事も前期の子供たちが後期の子供たちをみて憧れをもったり、保護者も成長を感じられたりするようにすべての学年の子どもたちを見られるようにしてほしい。
- ・後期課程の子たちとの交流を多く持って、学年が上がった時のイメージを子供も保護者も持てるようになるといい。
- ・学園生活は全小学校のスタイルをリセットして新しく始めているのであれば、それを保護者が見てもわかるようにしてほしい。

○その他

- ・上湧別学園は人数の割に遊具が少なく、順番待ちをしないと遊べないし、遊べてもすぐに交代してあげないといけない。もう少し遊具を増やしてあげてほしい。(複数)
- ・暑い日に外遊びも体育館も使えない。夏に体育館を使えるよう空調機器の導入を強く希望。身体を使っておもいきり遊べる環境を整えてほしい。
- ・課外活動で気温や熊の出没など、各家庭への協力を元に熱中症対策などをしてより安全に行ってほしい。
- ・iPad の使い方のルールを徹底して欲しい。学校ではどんなルールになっているのか、家庭ではわからないのでどこまで制限していいのか分かりにくい。
- ・授業参観は同じ日にまとめてより以前のように毎日 1 学年ずつだと助かる。懇談会で、大きなトラブル(クラス全体に関する事)があったら連絡してもらえると助かる。
- ・教材費や PTA 会費を振込になったのは面倒だが、仕方がない。教材費はもう少し振込期間を長くしてほしい。
- ・子どもが通院などで遅れて行った時、遅れて行った事で教室に入りにくいこともあるので丁寧に対応してほしい。
- ・スクールバスの乗り降りを裏側、保護者が迎えにきた時などは正面にとめられるように考えてほしい。
- ・子供達だけでなく、先生方も挨拶を頑張してほしい。
- ・先生方の子供に対しての言葉に気を付けてほしい。
- ・先生達のいつも丁寧な対応に感謝。いつも子ども達をあたたく見守っていただき、感謝。とても良い環境で学校生活を送れている。いつも子ども達に寄り添い、温かいご指導に感謝。(複数)
- ・定期テストもなくなってモチベーションを保つのも大変なので、学力テストの結果に現状をわかるように工夫してほしい。偏差値や高校のボーダーライン等。



日	曜	学 校 行 事	
		前期課程	後期課程
1	水	上湧別学園授業公開	上湧別学園授業公開
2	木		
3	金	3年生収穫祭(午前) 二計測・視力検査(1年)	
4	土		
5	日		
6	月	フッ化物洗口 二計測・視力検査(2年)	フッ化物洗口 二計測・視力検査(8年)
7	火	二計測・視力検査(3年) クラブ活動 4	二計測・視力検査(7年) 中高一貫合同講演会(12:30 出発)
8	水	二計測・視力検査(4年)	9年学力テスト総合B
9	木	二計測・視力検査(5年)	二計測・視力検査(9年)
10	金	二計測・視力検査(6年) 6年生学校キャンプ(~11日)	
11	土		
12	日		
13	月	スポーツの日	スポーツの日
14	火	職員会議	職員会議
15	水	就学時検診	
16	木	わくわく号	わくわく号
17	金		
18	土	5年生学年レク(農村センター・明光寺) 14:00~	
19	日		
20	月	フッ化物洗口 学園祭係打ち合わせ	フッ化物洗口 学園祭係打ち合わせ 9年生リクエスト給食
21	火		
22	水	スクールカウンセラー来校	スクールカウンセラー来校
23	木	学園祭係打ち合わせ	学園祭係打ち合わせ
24	金		
25	土		
26	日		
27	月	フッ化物洗口 CASIO 発明アイディアワークショップ(5年)	フッ化物洗口
28	火	学園祭係打ち合わせ	学園祭係打ち合わせ
29	水		
30	木	学園祭係打ち合わせ	学園祭係打ち合わせ
31	金	前日準備	前日準備

日	曜	上湧別学園各学年の日課							給食	部活	バス
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	後期			
1	水	4	4	4	4	4	4	4	○	×	12:50
2	木	5	5	5	6	6	6	6	○	○	14:35/15:35/18:24
3	金	5	5	5	5	5	5	5	○	×	14:35
4	土										
5	日										
6	月	5	5	6	6	6	6	6	○	○	14:35/15:35/18:24
7	火	5	5	5	6	6	6	6	○	○	14:35/15:35/18:24
8	水	5	5	6	6	6	6	6	○	○	14:35/15:35/18:24
9	木	5	5	5	6	6	6	6	○	○	14:35/15:35/18:24
10	金	5	5	6	6	6	6	6	○	○	14:35/15:35/18:24
11	土										
12	日										
13	月										
14	火	5	5	5	5	5	5	5	○	×	14:35
15	水	5	5	6	6	6	6	6	○	○	14:35/15:35/18:24
16	木	5	5	5	6	6	6	6	○	○	14:35/15:35/18:24
17	金	5	5	6	6	6	6	6	○	○	14:35/15:35/18:24
18	土										
19	日										
20	月	5	5	5	6	6	6	5	○	○	14:35/15:35/18:24
21	火	5	5	6	6	6	6	6	○	○	14:35/15:35/18:24
22	水	5	5	6	6	6	6	6	○	○	14:35/15:35/18:24
23	木	5	5	5	6	6	6	5	○	○	14:35/15:35/18:24
24	金	5	5	6	6	6	6	6	○	○	14:35/15:35/18:24
25	土										
26	日										
27	月	5	5	6	6	6	6	6	○	○	14:35/15:35/18:24
28	火	5	5	5	6	6	6	5	○	○	14:35/15:35/18:24
29	水	5	5	6	6	6	6	6	○	○	14:35/15:35/18:24
30	木	5	5	5	6	6	6	5	○	○	14:35/15:35/18:24
31	金	5	5	5	6	6	6	6	○	×	14:35/15:35